

www.axisjiku.com

20年にわたる活動を展覧会に「ロナン&エルワン・ブルレック展」

3月末までテルアビブで展覧会を開催中のロナン&エルワン・ブルレックが、続いてフランス・ブルターニュ地方で個展を開催する。会場はブルターニュ現代アート財団、レンヌ市のカルチャーセンター「レ・シャン・リーブル」、ブルターニュ議会会館の3施設と大規模だ。

ふたりの20年にわたる活動をオブジェクトデザインとマイクロアーキテクチャーのプロジェクトを通して紹介するもので、前者ではヴィトラ、ヘイ、マジス、クヴァドラ、アルテック、サムスンなどから発表されたプロダクトをドローイング、スケッチ、模型とともに展示し、創造にいたるプロセスを公開。また、木材と3Dプリンターで出力したPLA樹脂をつなぎ合わせたモジュールをはじめ、アルミニウムチューブとケーブル、シルクリボン、手吹きガラスのモジュールを用いて空間を構築。工業部材と手の跡を感じさせる素材とのコントラストにより、"景色"のような空間が立ち現れそうだ。3月25日から8月28日まで。(文/長谷川香苗)

Ronan & Erwan Bouroullec will hold large-scale exhibitions at three venues in Brittany.

The activity of the Bouroullec brothers over 20 years will be introduced through objects design and microarchitecture projects. For their objects design, products released by Vitra, Hay, Alessi, Artek and others will be exhibited together with drawings, sketches, and scale models, and the processes regarding their creation will also be presented. There will also be a space configured with modules such as aluminum tubes and

cables, aluminum and silk ribbons, and aluminum and blown glass. One can imagine a scenery-like space emerging through contrast between industrial parts and materials suggestive of the human touch. From March 25 to August 28. (Text by Kanae Hasegawa)





©Ronan & Erwan Bouroullec

アナログ復興を目指す8ミリカメラコダック「スーパー8カメラ」

スター・ウォーズ最新作の撮影にフィルムを用いた J.J.エイブラムスをはじめ、多くの監督たちが映画制作を志すきっかけとなったのは、コダックが50年前に発表したスーパー8規格のムービーカメラだった。そのコダックが、CES 2016においてアナログの復興を宣言し、フューズ・プロジェクトのデザインによる新型「スーパー8カメラ」を発表した。

プロトタイプは、角度可変式の液晶ビューファインダーやSDカードへの音声録音機能を備えるが、撮影は1本あたり50~75ドルのスーパー8フィルムで行われ、ユーザーがカートリッジを送ると、現像後のフィルムとそのデジタルデータが届くサービスも整備される。

コダックと映画界は、秋以降に約1,000ドルの上位モデルから400~750ドルの普及機が順次発売されるこのスーパー8カメラが、未来の映画監督たちの創作意欲を刺激することに期待している。(文/大谷和利)

Fifty years ago Kodak released the Super 8 Camera that spurred many directors, such as J.J. Abrams who employed film for the new Star Wars, to create movies. At CES 2016, Kodak announced an initiative to resurrect analog technology, and unveiled a new Kodak Super 8 Camera designed by fuseproject.

The prototype uses Super 8 film costing from \$50 to \$75 a roll, and envisions a service where the user sends in the cartridge and receives the developed film back along with digital data.

